

放課後まなび教室に関する情報をお届けする「放課後まなび教室ニュース」。今号は、九条弘道小学校と伏見板橋小学校の放課後まなび教室の取組についてご紹介します。

九条弘道小学校放課後まなび教室



九条弘道小学校放課後まなび教室は週5日実施、1日の参加人数は平均20人程度、まなび教室専用の教室でテーマ学習やプリント学習を中心に活動しています。

工夫している点

- ・スタッフが先生となって得意な分野の指導を行うテーマ学習の時間があり、月曜日は英語、火曜日はそろばん、水曜日は手芸、木曜日は習字、金曜日は読書というように曜日によって異なるテーマで学習を行っている。
- ・テーマ学習の後でプリント学習を行い、丸付けまでスタッフが行っている。
- ・学習スペースとプレイスペースが教室の中で区切られており、学習が終わった子どもから場所を移動して遊んでいる。



地域の方に教わりながらそろばんに取り組む児童

現場の声

- ・スタッフの方からは「学習も遊びも集中できるので、メリハリがあってよい。」「保護者の方からは、そろばんなどは触れる機会がないのでありがたいとか、数に強くなったなど好評です。」等のお話がありました。



伏見板橋小学校放課後まなび教室

伏見板橋小学校放課後まなび教室は週4日実施、夏季休業期間中も学校閉鎖日及び金・土・日以外は開室されています。1日の参加人数は平均30人程度。通常の自主学習などのほか、理科に親しむ取組も実施しています。



空き箱で工作した帽子でお店屋さんごっこ

工夫している点

- ・地域の様々な方（保護者・学校運営協議会の委員、PTA会員、小学校時代に放課後まなび教室を経験した大学生など）がスタッフとして参画・連携している。
- ・管理職や担任も放課後まなび教室の様子を見に来るなど、学校と放課後まなび教室が連携している。
- ・学習計画プリントを使って、子どもが自分で学習計画を立てて1日の学習に取り組んでいる。
- ・様々な空き箱や折り紙などの材料が用意されており、自主学習が終わった子ども達が自由に工作を楽しめるようになっている。

現場の声

- ・まなび教室の様子を見に来られた担任の先生からは、「まなび教室で、学習を習慣化してもらってありがたい。スタッフの方からよくまなび教室での子どもたちの様子を伝えてもらえるので、教室以外での学習の様子や、子どもたち同士の関係がよくわかり、感謝しています。」等のお話がありました。

京都市からのお知らせ

11月に京都賞ウィークがあります

11月10日に授賞式が実施され、関連行事が行われます。詳しくは、以下の稲盛財団ホームページをご覧ください。

<http://www.inamori-f.or.jp/>

編集後記

本誌及びホームページ等で各教室のお取組や実践事例など、たくさんの情報を共有していきたいと思います。ご意見・ご感想など気軽にお寄せください。



発行 京都市教育委員会生涯学習部放課後まなび教室担当

〒604-8064 京都市中京区富小路通六角下ル骨屋之町549（元生祥小学校）
TEL:254-5015 FAX:254-5020